氏名 Name	グエン	タン	ドン
日付 Date		202	24/04/14

国際都市おおた大使活動報告レポート Cool OTA-KU Ambassador Monthly Report

(前月分のレポートを翌月 15 日までに kokusai@city.ota.tokyo.jp に送ってください)

(Please send your monthly report to the above email address by the 15th of each month)

1	今月は国際都市おおた大使としてどのような活動をしましたか?				
	What activities have you carried out as an ambassador this month?				
	(該当するものにチェックをして詳細を記入してください。いくつでも可)				
	(Please tick the appropriate box(es) and write down details of your activ	ities)			
	来賓として登壇したり、紹介・挨拶があったイベント				
	Events attended as an important guest / events where you were introduced or	gave a speech			
	⟨	»			
	主催者側として参加したもの 例:ファッションショーや交流イバントなど				
	Events which you helped to organize e.g. fashion shows or exchange even	s			
	⟨	»			
	講師、会議、研究会等のメンバー、通訳等、知識・経験を必要とするもの				
	Activities requiring skill / knowledge e.g. lectures, conferences, research groundstates	ups, interpreting			
	⟨	»			
	その他 Other				
	«	»			

2 今月の大田区 PR 情報発信について Promotion of Ota City as an ambassador (Please tick the appropriate box(es) and write down details)

	発信媒体	発信した内容	大田区 PR 情報の掲載回数
	PR medium	PR contents	Number of posts promoting
			Ota City information
V	Facebook 等SNS	おおたの文化 Week、品	10
	Facebook or other social	川×大田デジタルスタ	
	media	ンプラリー、みんなの田	
	ブログ Blogs	んぼづくり、馬込文士	
	その他 Other	村資料展示室など	

★欄が足りない場合は、付け足してください。Please feel free to add more cells if you have carried out lots of different promotions!

3 参加した大田区のイベントの感想・大田区の魅力など PR についてご記入ください。 写真があれば写真も添付してください。

Please tell us your thoughts on the Ota City event(s) you have attended, or write about your PR of Ota City's attractions. If you have photographs, please attach them to this report.

※大田区 HP にアップさせていただく場合もございます。

These may be uploaded to the Ota City homepage.

※別紙でのご提出も可能です。

You can submit these essays and photographs on a separate sheet if you wish.

〇大田区のPR/大田区の紹介したい場所・こと

Ota City PR / A place or thing in Ota City which you'd like to promote

大森駅から馬込文士村資料展示室への歩行は、心地よい散策と文学の世界への探求を結びつけます。歩道には桜の花が満開で、季節の美しさに包まれながら歩くことができました。展示室に到着すると、馬込文士たちの物語が生き生きと語られていました。彼らがこの地で生活し、創作した情熱や苦悩が、展示された手紙や写真、原稿から伝わってきました。特に、彼らが日本の文学史に与えた影響や、地域社会との関わりについての話は興味深く、深い感動を覚えました。馬込文士たちの作品や人生に触れることで、彼らの熱意と才能に敬意を表し、同時に日本の文学の豊かさに再び気づかされました。この貴重な経験は、文学愛好家や歴史ファンにとってだけでなく、日本の文化に興味を持つ人々にとっても価値あるものでした。そして、桜の美しさと馬込文士の物語が交差するこの場所は、心に残る特別な旅となりました。

